



かけはし

第 2 号

令和元年6月 1日

ふるさと智恵文に誇りをもつ輝く智小っ子を「地域ぐるみ」で育てましょう

地域の力を活かして

校長 橋 早智子

新緑の香る爽やかな季節となりました。

学校でも子どもたちが木々の緑のように、しなやかに伸び伸びと生活しています。今年度コミュニティー学校の取組が更に進み、学習活動や校外での安全に多くの配慮を頂いている事に対しまして、心よりお礼申し上げます。

5月には、学習指導で2件、校外安全に関して1件の取組がありましたので、ご報告いたします。

社会科授業へのご協力(ゲストティーチャーとして)

社会科の学習に中央老人クラブより3名のご協力を頂きました。子どもにとって社会科の学習がより身近なものとなり、学びが深まりました。



「智恵文地区 子どもを守る安心会議」 を立ち上げました

名寄市の取組として各小学校で実施している取組です。智恵文地域の各機関のご理解を頂き、今回立ち上げの準備が整い情報交換の場として設置されました。

総合的な学習へのご協力(ゲストティーチャーとして)

栽培活動の技術指導に、友朋学級の方々において頂きました。これから収穫際まで継続してお世話になります。



これから私たち教職員は、子どもたちが地域学習を通して「地域の特性や産業、先人の智恵や堅実さ」に気付く機会を意図的に作っていきます。

体験を通して、本校の国語学習での弱点『大人との話し方(場に合った敬語の使い方)』も同時に学ばせることと致しました。ご理解くださいますようお願いいたします。